

年頭挨拶



会頭
佐藤 哲也

新年明けましておめでとうございます。

さて、昨年を振り返ってみますと、世界経済の大きな潮流の中で、日本が翻弄された年だったように思います。一昨年からアメリカのサブプライムローン問題に端を発し、昨年は世界的な金融危機から来る世界的な金融不安からの株式・為替相場の大暴落により更にその深刻度を加速させました。この影響は大企業のみならず中小・小規模企業の経営環境を極めて厳しい状況へと推し進め、受注の

年頭挨拶



市長
片山 吉忠

明けましておめでとうございます。

平成二十一年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、原油価格の高騰や米国発の金融危機など、世界規模での経済状況の悪化を受け、円高や株価下落、雇用情勢の悪化等、我が国経済にも

落ち込みや、納入価格引下げ要求等により企業の資金繰りはますます厳しい局面へと進み、雇用面へも深刻な影を落とし、そうでなくとも低迷している個人消費はますます冷え込みの兆しを見せております。このことは、地方経済においても採算の悪化や経営者の高齢化等による廃業が増加傾向にある中で、ますます加速することが懸念されます。

このような中で、当商工会議所としては、昨年より新たに取り組みました「農商工連携」に関する事業や「創業支援」の他「政策提言活動」や「中心市街地活性化」「地域産業の振興」等の従来からの取り組みはもとより、今年は今まで経験のしたことの無い経

あらゆる面で重大な影響が及ぼされました。これは、「百年に一度の危機」といわれるほどの危機的な状況であります。

そんな中、地域経済の状況に目を向けましても、企業倒産や有効求人倍率の低下、個人消費の低迷など、地域経済全体における閉塞感は否めず、景気の先行きは決して明るいものではないと言えます。

このような厳しい状況の中で、当局といたしましては、中小企業者への緊急支援策といたしまして、県の

済状況が想定される中で、商工会議所の原点に回歸し、地域の総合経済情報等の発信・相談機関として、今まで以上に、個別の経営相談の把握とそのスムーズな対応にあたって行きたいと思っております。また、地元企業の皆さまの「声」を行政や関係機関に提言・要望し行政等の各種施策に反映してもらおうべく行動を展開してゆく所存です。関連する所では、当商工会議所より昨年三月に「地元中小企業者への受注機会の拡大について要望」しておりました。先般十二月に市議会において議員発議により「新発田市中小企業活性化推進基本条例」が制定されました。この条例には新発田市の中小企業の育成振興を促

「小口零細企業保証制度資金」を信用保証料補助の対象として新たに加えることで、中小企業者の融資における選択肢拡充を図ってまいりました。

本年におきましては、この厳しい経済状況を乗り越え、景気回復への足掛かりを築くことが最重要課題であると考えます。そのため、貴商工会議所や各種経済団体、市内金融機関の皆様と連携を密にしながら、既存の制度融資の活用やセーフティネット保証の認定業務、更には、貴商工会議所

進し、受注機会の増大することによる地域産業の活性化に関する基本理念を定めていただきました。これを受け、当商工会議所としては事業者団体として何が出来るのか、どのような社会貢献が出来るのかを今後検討してまいりたいと考えております。

最後に、新発田市の「産業振興」並びに「まちづくり」のため行政はじめ関係機関との連携を図り「地域総合経済団体」として、地域に密着した事業を実施してまいりたいと思っております。今後とも皆さまよりご支援・ご協力をお願いし、新年のご挨拶といたします。

の要望により昨年制定されました「新発田市中小企業活性化推進基本条例」の趣旨にのっとりた各種施策の展開等によって、市内中小企業者の育成・支援を行ってまいり所存であります。

今後も、皆様方のなご一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新発田商工会議所のますますの飛躍と、会員の皆様のご多幸を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。